

桜

ガイドマップ

信州須坂 臥竜公園



～春は花、夏の木風に秋の紅葉、冬は渡りの冬鳥に雪景色～

臥竜公園は、日比谷公園の設計でも知られ、「公園の父」と讃えられる本多静六博士の設計により生まれた公園で、須坂市のシンボルでもあります。隣接する須坂市動物園とともに須坂市民の憩いの場として親しまれています。



臥竜公園桜守りの会

臥竜公園桜守りの会は、臥竜公園の恵まれた美しい自然景観は、先人からの歴史的遺産であり、「さくら名所100選」にふさわしい桜を守り育て、訪れる人にやさしい花と緑の公園環境づくりに貢献しようとする同志の会で、害虫防除や樹勢回復のための作業など、ボランティアで行っています。

平成14年3月に結成し、平成14年4月から日本花の会の指導を受け、活動を続けています。

会員は随時募集しています。臥竜公園管理事務所までご連絡ください。

会員募集中です！
是非一緒に活動しましょう！！





1 シダレザクラ (枝垂桜)
開花時期：4月上旬 花の色：淡紅～白色
エドヒガンの枝が垂れたもので花は一重咲。臥竜公園には公園入口とたきみ橋に大木がある。



2 センダイヨシノ (仙台吉野)
開花時期：4月下旬 花の色：淡紅色
ヤエベニシダレとソメイヨシノの交配種。その名のとおり宮城県仙台市で生まれた。エドヒガンヤエとも呼ばれている。



6 スマウラフゲンソウ (須磨浦普賢象)
開花時期：4月下旬～5月上旬 花の色：淡黄緑色
神戸市須磨浦公園で普賢象の枝変わりとして1992年に発見された。ギョイコウ、ウコンに次ぐ3種目の黄花系の桜。



7 ウワミズザクラ (上溝桜)
開花時期：5月上旬 花の色：白色
葉が開いてから直径6～7ミリほどの小さな花が子犬の尻尾のように穂状に密集して咲く。桜の名を持つが、分類上は一般の桜とは分けられる。



12 オオシマザクラ (大島桜)
開花時期：4月中旬 花の色：白色
野生の桜で花と葉が同時に開き花には香りがある。伊豆大島に多く自生することからこの名がついた。桜餅には、この桜の葉を塩漬けにしたものが用いられる。



13 ヤマザクラ (山桜)
開花時期：4月下旬～5月上旬 花の色：白色
野生の桜の代表種。花と同時に開く赤茶色の若葉は美しく、花と調和のとれた様子は昔から詩歌などに多く詠まれた。



18 プリンセスミヤビ (プリンセス雅)
開花時期：4月上旬 花の色：紅色
皇后雅子様の一文字を拝借して名付けられた。新しい品種のひとつで皇室にふさわしく花の紅色が濃く鮮やかで、名前にふさわしい花を咲かせる。



19 コヒガン (小彼岸)
開花時期：4月中旬 花の色：淡紅色
エドヒガンとマメザクラの雑種と推定される。あまり大きくならないため、観賞用に個人の庭に植えられることも多い。細かい枝いっぱい蝶が舞うように咲き、切花としても流通している。



3 カンヒザクラ (寒緋桜)
開花時期：3月下旬～4月上旬 花の色：紫紅色
早咲の野生の桜で、花は釣鐘型をしている。臥竜公園には高円宮妃殿下が御手植え(2005年4月)したものが育つ。



4 ウコン (鬱金)
開花時期：4月下旬～5月上旬 花の色：黄緑色
黄緑色の花を咲かせる日本の代表種。ショウガ科のウコンの根で染めた布の色に似ていることからこの名がつけられた。



8 カワツザクラ (河津桜)
開花時期：4月上旬 花の色：紅紫色
早咲きの中でも花は大きく華麗。静岡県河津町で発見された桜で、今では町内に1万本も植えられている。染井吉野に先駆けて咲き開花期が長いことで全国的にも知られている。



9 エドヒガン (江戸彼岸)
開花時期：4月上旬 花の色：淡紅色
桜の中でも樹齢が最も長い種類のひとつで、山梨県の山高神代ザクラは推定2000年といわれている。近隣では長野市泉平にある素桜神社の神代桜(1200年)が有名。



14 カスミザクラ (霞桜)
開花時期：4月下旬～5月上旬 花の色：白色
野生の桜でヤマザクラによく似ているが、花の咲く時期が遅いので区別できる。花が咲いた時に春霞のように見えるので、この名がついた。



15 ヤエベニシダレ (八重紅枝垂)
開花時期：4月中下旬 花の色：紅色
濃い紅色の八重咲で華やかに花がたわわに咲く様子は人の目を引く。臥竜橋や弁天橋の近くで見られる。



20 カンザン (関山)
開花時期：4月下旬～5月上旬 花の色：濃紅色
もと東京の荒川堤で栽培されていたといわれる。八重咲で紅色が濃い豪華な花は、塩漬けにしたものが桜茶や和菓子として慶事などに使用される。



21 ソメイヨシノ (染井吉野)
開花時期：4月中旬 花の色：淡紅色
最も馴染み深い桜の代表品種。江戸末期に染井村(現在の東京都豊島区)の植木屋が吉野桜として売り出したとされている。全国で桜の開花宣言の標本木にされている。



5 ギョイコウ (御衣黄)
開花時期：4月下旬 花の色：黄緑色
もと東京の荒川堤で栽培されていた品種で江戸時代より知られる八重咲きの珍種。黄緑の花びらに緑色のすじが入りウコンとは異なるといわれ、大変人気のある桜のひとつ。

須坂市で発見された 黄花系桜について

「園里黄桜」は2001年に豊丘地区(旧園里村)で桜守りの会前会長の故羽生田郁雄氏が発見しました。普賢象の古木の先端に黄緑色の枝変わりの八重桜が出現したもので、2006年に新品種として認定されました。さらに2008年、理学博士の笠原基知治氏が園里黄桜の調査に須坂市を訪れた際、園里黄桜の枝変わりを発見。それが「園里緑龍」です。二つとも羽生田郁雄氏が命名しました。(表紙写真は園里黄桜)



10 ソノサトキザクラ (園里黄桜)
開花時期：4月下旬～5月上旬 花の色：黄緑色
2001年に須坂市豊丘で発見された普賢象の枝変わり。この地域は昔、園里村と称されていたため発見した羽生田郁雄氏が命名。



11 ソノサトリョクリュウ (園里緑龍)
開花時期：4月下旬～5月上旬 花の色：緑色
園里黄桜の枝変わりとして須坂市豊丘で生まれた品種。5種類ある黄花系の桜の中でも最新品種である。



16 ホザキヒガンヤエザクラ (穂咲彼岸八重桜)
開花時期：4月中旬、10月下旬 花の色：淡紅色
春と秋に咲く珍しい二季咲きの桜。新潟県五泉市の村松公園に原木がある。小輪で八重咲の花が穂状に咲く。



17 フゲンソウ (普賢象)
開花時期：4月下旬～5月上旬 花の色：淡紅色
もと東京の荒川堤に植えられていた品種で、その名は室町時代から知られる。品種名は葉化した雌しべが普賢菩薩が乗る象に似ることに由来する。



22 オオヤマザクラ (大山桜)
開花時期：4月中旬 花の色：淡紅色
野生の桜でヤマザクラより花が大きい。花や同時に開く若葉は赤みが強く花もピンク色がやや濃いので遠くからでも映り公園樹として似合う。



23 コモロヤエベニシダレ (小諸八重紅枝垂)
開花時期：4月中下旬 花の色：紅色
日本さくら名所100選でもある小諸城址懐古園で生まれた桜で、県の天然記念物指定を受け、紅が濃く人々の目に留まる八重枝垂。